

名称： 育成複層林施業モデル林(荒廃地の復旧)
場所： 木曾森林管理署 御岳国有林2348イ 林小班 長野県木曾郡王滝村
面積： 19.71 ha 樹種： ヤマハンノキ等
林齢： 19～24年 機能類型区分： 国土保全タイプ
森林現況： 荒廃地

○目標とする森林： 昭和59年長野県西部地震土石流災害による荒廃地を、治山樹種(ヤマハンノキ等)を主とした十数種の植栽により林地に復旧し、国土保全(国土保全)機能を高めた森林に復元。

○誘導手法： 昭和60年から平成2年にかけて、荒廃地から林地への早期復旧をめざして、針・広葉樹の積極的な植栽を実施。平成10年以降、毎年、ボランティア活動による小面積な除伐作業を実施。

○作業経過： 1987年～1990年 植栽
1998年～2007年 除伐

○施業効果： 肥料木としてのヤマハンノキが約80%、ヒノキ、サワラ、ミズナラ等が約20%成育して、森林が再生されてきている状況。

全景



撮影：S60年6月

全景



撮影：H20年 5月

【連絡先】 木曾森林管理署 050-3160-6065 記載年月： H20年 5月

中部森林管理局 <http://www.chubu.kokuyurin.go.jp/shinrinzukuri/index.html>

林野庁 <http://www.rinya.maff.go.jp>